



発 行

発行者 社会福祉法人 三 恵 会

〒792-0035

愛媛県新居浜市西の土居町2-8-12

TEL (0897) 31-1775

FAX (0897) 31-1778

『三恵会・十全グループは、 子育て中のご家族を全力で応援します！！』

毎日のように様々な子供の問題行動や事件が報道されていますが、一体、子どもたちに何が起っているのでしょうか。子どもたちを救う為には、私たち大人はどう寄り添えばよいか、真剣に考えなければ将来もっと残酷で悲惨な社会となるでしょう。

私は、30年間余り十全保育園に勤務しておりましたが、子どもたちを取り巻く環境の変化には厳しいものがあり、将来への大きな不安と危機感を抱かずにはいられません。保育園在籍中は「子どものしつけ方や接し方がわからなくて困っています。」と言うお母さん方の声をよく聞きました。どのお母さん方も、わが子の幸せを願って一生懸命子育てをされておられますが、親のいう事を聞かないなど、気持ちが伝わらないと嘆かれ、子どもとの気持ちのずれに悩まれていました。そこで、子育て中のご家族やお母様方の少しでも参考になればと言う思いで、保育園での経験を通して「しつけ方・接し方のポイント」について、機関誌「三恵」に載せさせて頂きました。

★しつけのポイント第1「子どものそばに近寄って」

保育園の生活は、遊びが中心です。毎日元気いっぱい「取った、取られた、遊んでくれん、叩いた、叩かれた。」など、泣いたり、笑ったり、様々な感情がぶつかり合いそれはにぎやかです。よく喧嘩になるのがおもちゃの取り合いです。Aちゃんの持っている車が、どうしても欲しいといってBちゃんが泣いています。このような場合、泣いているBちゃんの傍に近寄って、ひざに抱っこして頭をなでながら「Bちゃんもあの車、欲しかったね。わかったよ。」と、まず、気持ちを受けとめる事が大切です。欲しかった気持ちを受け止めて受け止めてもらったBちゃんは少しずつ落ち着いてきます。落ち着いてから優しく話せば素直に聞き入れようとし、そういう場面の繰り返しの中で自分の欲求や感情をコントロールし、我慢することを学んでいきます。ところが反対に「あれはAちゃんのもでしょ。いつまでも泣くの、やめなさい。」と言うような子どもの気持ちを受け止めない接し方を続けていると、その後の関係も次第に悪くなり、何を言っても反発して言うことを聞かなくなってしまいます。



保育園では、できるだけ保育士がゆとりをもって子どもたち一人ひとりの気持ちをしっかり受け止めるよう努めています。また、赤ちゃんが泣いている時、ぐずっている時、笑わない時には、何を訴えようとしているかを子どものそばに近寄り、体に触れ、よく観察して、いろいろなメッセージを受けとめるよう努めましょう。

子どもの気持ちをわかろうとしているかどうか、振り返り見直してみてもはどうでしょうか。

★しつけのポイント第2「誉める」

「お仕事と子育て」に忙しいお母さん、ついついテレビやビデオ、子どもに見せすぎていませんか。ストレスがたまって、ちょっとした子どもの失敗をクドクド叱ってしまって後悔したことはありませんか。

子どもが子ども時代を、ワクワク・ドキドキする遊びをたくさん経験することって、とても大切です。人間の土台や基礎作りは、遊びの中でつくられます。特に失敗の経験は、心の強さやたくましさを育てる貴重な体験なので、感情的にガミガミ叱らない方がいいでしょう。

それにしても「誉める」「叱る」のバランスって、むずかしいですね。誉めてばかりいると誉められないと、何もしない子になるし、叱ってばかりいると「僕は、ダメな子なんだ。」「お母さん、私のことキライなんだ。」と思ってしまうし、「子育て」って本当に手のかかる面倒なものです。

でも、可愛い子ども時代は、あっという間に過ぎてしまいます。早く早くと余り急がせないで、寄り道しながら子どもと一緒に「発達の階段」を、一段一段ゆっくり登っていきませんか。子どものペースに合わせると、「子育ての楽しさ」や「子どもの可愛さ」を、今まで以上にたくさん発見できると思います。

「コップを持って一人でお茶が飲めた。」「一人でスポンがはけた。」「嫌いだった人参が食べれた。」このようにできなかったことが、できるようになった時には「うわぁ、すごい！！一人でスポンがはけたね。よかったね。うれしい。」と抱きしめ、お母さんの喜びの表情を伝えることは、よりよい親子関係をつくるだけでなく、誉められることにより「よし次もまた、頑張ろう。」という「子どものやる気」を育てていきます。

「三つ叱って、七つ誉めよ」誉め上手になりましょう。

★しつけのポイント第三「よくわかるように」

子どもの為のしつけが、実は子どもにとっては有難迷惑な時があります。それは「なんで僕、叱られるの?」「なんで、私、したくないのに、させられるの?」と感じる時です。保育園でも気付かないうちに保育士側の都合を無理に、押し付けていないだろうかと考えさせられます。「押しつけ」と「しつけ」は、たった一字違いですが大違いとなり、このことが「親子の気持ちのずれ」をつくり心の溝、闇へつながりかねません。

仲良く遊んでいたKさんとSさん。ところが元気余ってKさんがSさんにキックしてしまいSさんは、頭を打って大きな「たんこぶ」ができてしまいました。このように、「ける、いじめる、叩く、傷つける」など、危ない行為をした場合、何故いけないかをよくわかるように話して「いけない」事を、小さい頃からしっかり教えてあげましょう。

「何がよいこと」で「何が悪いこと」なのかを、その場その場で根気よく、よくわかるように理解させていくことが大切です。頭ごなしは、親の感情のはけ口でしかありません。何の意味もなく逆効果です。

★しつけのポイント第四は、「お手本を見せる。」

これまで、しつけのポイントを三項目お話しましたが、最も大切なことは、言葉であれこれ言うよりも、まず保育士、親がお手本を示すことではないでしょうか。昔から、よく「三つ子の魂百までも」と言われるように、毎日の生活の中で、子どもたちは保育士のしていること、親のしていることを見て育つ訳ですから、そのことを、十分に自覚して「子どもにとって何が一番大切か。」を、今一度見つめ直す必要があると思います。私たち大人が子どものお手本となれば、子どもたちもきっと、明るい笑顔をいっぱい見せてくれるはずです。

以上、しつけのポイントを四項目書かせて頂きましたが、しつけをする場合の基本となるしつけの心は「あなたが大好きよ」と言う親の気持ちをしっかりと伝えることです。親の愛情がしっかり伝わらなければ、子どもの心は豊かに育ちません。大人や親に大事にされていると感じた時、初めて子どもの体の中にある大きな力、生きていく力が湧いてきて、生き生きとたくましく育っていくのです。



「楽しい子育ての秘訣」は、「子育てはまず親の思い通りにならないのが、あたりまえ」「言うことを聞かないけれどまあいいか。」「ちゃんとできないけど、しかたないか。」「よその子はいいい子なのに、まあうちの子はうちの子」が、楽しい子育ての秘訣です。もう少し肩の力を抜いて気持ちを楽しめば、子育てが楽しくなりますよ。

そして、お父さんへお願いします。「お母さんの心の支え」は、お父さんの愛情と、ねぎらいの言葉です。どうか、お母さんに「お疲れさん、いつもありがとう」と、優しい言葉をかけてくださいね。お父さんのその一言が、お母さんの気持ちを支えます。また、お母さんもお父さんを大切にして二人で「ああでもない、こうでもない」と一緒に考え協力し合う姿こそ、子どもにとってよきお手本、モデルとなるのではないのでしょうか。

確かに子育ては大変ですが、「この子の親で本当によかった。」「この子がいたから親として成長できた。」「この子のおかげでたくさん感動をもらった。」等、その苦労をはるかに越える大きな喜びがいっぱいあります。いつの時代も子どもたちは、家族のそして社会のかけがえのない大切な宝です。大切な子どもたちの明るい未来のために、三恵会は、子育て支援に積極的に取り組んでいる組織です。夢や希望の持てる地域づくりを皆さんと共に目指して参りたいと思います。いつでも、お気軽にお声かけ下さいね。

きぼうの苑 施設長 伊藤民江

お知らせ

♪ 夕涼み会のご案内 ♪



毎日、暑い日が続いておりますが、お変わりございませんか。
日頃は、いろいろ御指導頂き、ありがとうございます。

さて、来る7月19日（土）、当園におきまして”夕涼み会”を行います。どうぞ夕涼みがてら是非、お越し下さいませよう、ご案内申し上げます。

☆ 日 時

7月19日（土）5：30～

☆ 場 所

十全保育園 園庭（雨天決行）

●今年、「夜店コーナー」「盆踊り」に加え、保護者による「ミニコンサート」等、楽しい催しも計画しております。

●バザー（余剰品）コーナーでは、掘り出し物もたくさんあります。



にしきら たつぷみ

本部

20日（金）15：00～
誕生日会

今月の行事予定		
十全グループ会	17日（木）	15：30～

本部職員3名が、ケアハウス夢テラスの誕生会に招待され、利用者さんと共に鈴やタンバリンでリズムをとり氷川きよしの「ずんどこ節」を一緒に歌いました。あらためまして誕生日おめでとうございます。

次回は本部職員がギターを演奏します。
乞うご期待！



トラボ三恵

19日（木）
マルナカショッピング

今月の行事予定		
萩生保育園七夕訪問	2日（水）	10：30～
施設周辺の環境整備	9日（水）	16：30～

マルナカ新居浜本店2Fの「寿し舟」へ行ってきました。
（食の話題ばかりですみません。）

あれあれ!?
お昼なのに生中のジョッキが見えますね。



ミュージック三恵

30日（月）
3事業合同行事

今月の行事予定		
大正琴	18日（金）	13：00～
フラダンス	28日（月）	13：30～

梅雨の合い間の晴天に恵まれ、地域の方々の御協力のもと高齢者通所介護事業所「おいでんや」、知的障害者多機能型事業所「わくわくクラブ」、放課後児童クラブ「ともだちパーク」の三事業合同の「そうめん流し」を実施しました。冷たいそうめんを食べながら、交流を深めました。

午後には、八雲婦人会の方が「フラダンス」を踊ってくれたり、美川●一さんのモノマネでおなじみの「ユニーク美川さん」の歌謡ショーを楽しみました。そっくりのモノマネに、利用者さんも職員も大興奮…。アンコール♪にも答えてもらい、大盛り上がりでした。



十全保育園

14日（土）

子育てサークル会
育児講座

今月の行事予定		
七夕会	4日（金）	10：15～
夕涼み会パレード	18日（金）	10：00～
夕涼み会	19日（土）	17：30～

6月14日、保育参観の後、子育てサークル会、育児講座を行いました。講師には、十全総合病院、理学療法科、藤井雅之先生をお招きして、「子どもの発達に大



切なもの」と題してお話頂きました。脳の話から始まり、子どもの発達（脳の発達）を促すには「～したい」「楽しい」「達成感（できた）」という気持ちを引き出すことが大切というお話を保護者の方々にも聞いて頂き、今後の子育てにも役立てれる講演内容でした。

希望の館

23日（月）

風船バレー大会

今月の行事予定		
オカリナ演奏会	7日（月）	14：00～
七夕会	7日（月）	14：00～
認知症勉強会	14日（月）	13：10～

毎年恒例の風船バレー大会が、6/23に開催されました。今年も梅雨を吹き飛ばすような白熱したバトルになりました!!



みなさん真剣な顔つきで、目にも留まらぬ攻防戦を繰り広げてくれました。選手以外のみなさんもポンポンなど応援グッズをもって盛り上げてくれ、とても楽しく行われました(^o^)

三恵荘

水槽と熱帯魚

今月の行事予定		
七夕祭り	7日（月）	14：30～

4月25日（金）

三恵荘に水槽がやってきました。熱帯魚・金魚を飼い、利用者や家族の方に楽



しんでもらえる様に玄関に設置しました。

最近、エビが卵を産み、皆さん赤ちゃんエビの誕生を心待ちにしています。

三恵荘に来られた際には、是非ご覧下さい。

やすらぎの郷

14日（土）

やすらぎの郷 運動会

今月の行事予定		
地域清掃	10日（木）	8：20～
そうめん流し	14日（月）～16日（水）	昼食時

今年も恒例の運動会を開催しました。天候もよく、玉入れ、大玉転がしではチーム一丸となり、白熱したプレーとなりました。



又、綱引きでは競い合う姿について力が入りました。結果始まって以来初の引き分けで、利用者もそのご家族も盛り上がり楽しい一日となりました。

三恵ホーム

『龍馬に会いに
行ってきたぜよ!!』

12日（木）・19日（木）

20日（金）・26日（木）

27日（金）

今月の行事予定		
愛媛FC観戦	9日（水）	18：00～
あゆみ会長杯 カラオケ大会	31日（木）	

東温市見奈良の坊ちゃん劇場にて『坊ちゃん』『我輩は狸である』に続いて、第3弾で上演されているミュージカル『龍馬』を観劇してきました。



幕末という激動の時代を駆け抜けていった志士「坂本龍馬」を描いた爽やかなミュージカル時代劇でしたが、役者の方の演技と歌声に皆さん魅了されていました。

暑中お見舞い
申し上げます



トピックス 国際交流

『サミュエルさんが語るザンビアってどんな国?』

西条市に住んでいるアフリカザンビア共和国出身のバンダ・エラースさんの弟、サミュエルさん（27歳）が来日し、西条公民館で1ヶ月間にわたり日本の子供たちと交流をしていました。サミュエルさんは会計士の勉強をしています。このたび、帰国を前に、6月5日（木）にやすらぎの郷に来苑。通所介護事業所きぼうの苑（デイサービス）の利用者と交流をもちました。

通訳は、インドネシアの方々に日本語を教えている「日本語の会」の近藤佳津子さんに協力して頂き、ザンビアの楽器、住居など異国の文化についてお話をしてくれました。10円玉に使われている銅のほとんどは、ザンビアから輸入していることや、ザンビアのかばやシマウマ、水牛を食べることを聞いた利用者さん達は大変驚いていました。ザンビアの周辺には海がなくサミュエルさんは、今回はじめてたこやえびなどの海産物を見たそうです。ザンビアの楽器（カリンバ）はカボチャの皮を乾燥させて、鉄の棒をつけ、指で弾いて音を出す、手作りの楽器で、利用者さんは実際に触れて体験されました。

27歳のサミュエルさんは、とても優しく利用者さんにも大人気で記念写真に引っ張りだこでした。又、プレゼントのハッピーや別子飴に大変、喜んで頂きました。参加者から、また来てくださいの声に感動していました。



★

ラフターヨガで笑った！笑った！・・・

6月20日（金）15時、ここは夢テラスのラウンジ「手をあげて～！息一杯すって～！吐きます！アーツ、ハッハッハッ、ハー！！」高らかな笑い声。

そして、ホーホーハハハのかけ声と手拍子が聞えてきます・・・。ラフター（笑い）ヨガ流自己紹介の真っ最中。隣からアイコンタクトと空気ボールを受け取り好物を思案し満面の笑顔・・・



そして大笑い。

ラフターヨガの効能、頭脳明晰、創造力をフルに活性化し、遊び心を揺り動かし、楽しかった！の満足感がジワ～と心に広がる・・・ヨガに興味を持たれた方、お声を掛けて下さいね。

在宅介護支援センターきぼうの苑 福田

【施設見学】 やあらぎの郷

『町・探検学習』 6月6日(金)

「身近にある施設に関心を持ち、そこで働く様々な人々を知ろう。」という教育の一環として、金栄小2年生7名が保護者3名と元気に来苑。

すぐに、おじいちゃんやおばあちゃん達の人気者となり、話しかけられたり握手されたりと、少し緊張ぎみでしたが、質問タイムでは大きな声で「仕事をしていてどんな時、うれしいですか?」「何歳から仕事をしていますか?」「おじいちゃんたちは、何人いますか?」などの質問がありました。今年4月に入社した介護職員さんが「食事やお風呂のお手伝いをさせてもらった時、笑顔でありがとうと喜んでくれた時が、とてもうれしいです。」と答えると、小学生たちは熱心にメモを取っていました。又、きぼうの苑入居者の方々は、「よう、来たね。可愛いね。車に気をつけるんよ。」



【ペタンク大会】 リハビリステーション三恵荘

リハビリステーション三恵荘では6月23日(月)～27日(金)までリハビリ室でペタンク大会を行いました。ペタンクとは、南フランス生まれ、3センチくらいのビュットという標的球をねらって自分のボール(直径7センチ重さ700グラムくらいの鋼鉄球)を投げて得点を競うゲームです。大逆転のおきやすいスポーツです。最後の一投まで、勝敗がわかりません。

まさに一球入魂ですね。



今回は、室内用のボールを使って行われました。参加した利用者さんはみんな真剣な表情で標的球を狙って自分のボールを投げていました。優勝したチームのみなさんおめでとうございます。



地域貢献②

三恵ホーム

『職員による国道11号線清掃ボランティア活動』

施設の近くを通っている国道11号線沿いを2ヶ月に1回職員による清掃ボランティアを実施しています。草引き・ゴミ拾い・植込整備等、毎回職員10名～20名で、少しでも地域の皆様のお役に立てればという思いで行っております。



職員研修

日・曜日	内 容	時 間	実 施 施 設
2日(水)	4年目以上職員研修	14:00～	本 部(やすらぎの郷にて)
3日(木)	5年目以上職員研修	14:00～	本 部(やすらぎの郷にて)
〃	きぼう講座(第6回)	13:00～	希望の館
3日(木)	研究発表勉強会(研究をまとめる)	18:00～	本 部(やすらぎの郷にて)
14日(月)	認知症勉強会	13:10～	希望の館
17日(金)	4年目以上職員研修	14:00～	本 部(希望の館にて)
〃	職員勉強会	17:45～	やすらぎの郷
17日(木)	研究発表勉強会(研究をまとめる)	17:30～	本 部(希望の館にて)
〃	きぼう講座(第7回)	13:00～	希望の館

喫茶ボランティア募集

ハートランド三恵では、毎週土曜日に実施している『なかよし喫茶』をお手伝いして頂けるボランティアを募集しています。時間は午後2時から3時半までです。毎週土曜日の実施を目標としていますが、行事等の都合により喫茶を実施できないこともあります。お忙しいとは思いますが、皆様の御協力をよろしくお願い致します。

ハートランド三恵より



おいしいコーヒーを待つ利用者さん達

ボランティアをして頂ける方はハートランド三恵生活相談員まで御連絡ください。

tel. (0897) 40-0006



編集後記

今月も各施設で様々な行事があり取材に行くのが、楽しかったです。今月もたくさんの人に出会い、素敵な情報を伝えて行きたいです。

星に願いを…。

やすらぎの郷玄関前の笹には、たくさんの人の願い事が書いてあります

毎年、願い事がよく叶うと評判だそうですよ やすらぎの郷 玄関

